



平成30年4月25日

各 位

会社名 日本車輛製造株式会社
代表者名 代表取締役社長 五十嵐 一弘
(コード：7102 東証、名証第1部)
問合せ先 執行役員総務部長 垣屋 誠
(TEL 052 - 882 - 3316)

受注案件における損失の発生について

当社は、平成30年3月期連結決算において、今後に売上を予定している受注案件についての損失引当を計上しましたのでお知らせいたします。

記

1. インドネシア向け大型鉄道車両案件における損失の発生について

今後に売上を予定しているインドネシア向け大型鉄道車両案件については、平成28年10月26日に公表しました「受注案件における損失発生および価格調整金の計上に関するお知らせ」のとおり損失引当を実施して以降、製造原価の低減に努めてまいりましたが、直近の原材料・部品の手配状況および製造工数の見直しなどの見積原価の精査を行った結果、原価の増大が避けられない情勢であることが判明いたしました。

このため、損失引当を実施することとし、平成30年3月期連結決算に第4四半期会計期間の損失引当繰入額として14億72百万円を計上しております。

2. 国内向け鉄道車両案件における損失の発生について

今後に売上を予定している国内向け鉄道車両案件について、設計の進捗に伴い、当初見積りを上回る製造コストが見込まれることが判明いたしました。

このため、損失引当を実施することとし、平成30年3月期連結決算に第4四半期会計期間の損失引当繰入額として16億11百万円を計上しております。

3. 業績に与える影響

業績に与える影響につきましては、本日公表の「平成30年3月期通期業績予想と実績値との差異に関するお知らせ」をご参照ください。

以上